

會員から會員へ

この部分は、會員から會員への公開の通知のために提供されてある。つぎのやうな目的に利用せられることを期待する。 1) 本誌へ掲載された論文の詳報あるひは續報が他の雑誌に掲載された時、その題名、掲載誌名、巻、號、頁、發行年月等を本會員のために通知していただきたい。 2) 本誌へ掲載された論文について、簡単な追加、補遺等を公開せられる時にも利用していただきたい。ただし記事は具體的なことを取り扱つたものであることを要する。字數は400字以内に制限する。

本誌に掲載した原稿の本文は、いづれも規定に従つて書かれてあつたのであるが、印刷になつて規定の4頁を超えたものであつたのは、表の占める廣さについて筆者に誤算があつたためと思はれる。表の占める廣さは、印刷になつても案外減じないものである。例へば、表において10行占めてゐるものは、印刷になつても、そのまゝ10行を占めることが多い。故に原稿用紙でたとひ規定内(400字詰原稿用紙10枚以内)に書かれてあつても、表が大きいと、印刷になつて4頁以内におさまらないことがある。脚註や挿圖についても同じことがいへる。

最初に寄せられた原稿は、印刷の進行上大抵そのまま掲載したが、これからのものは、この點に十分氣をつけていただきたい。要するに、表、挿圖、脚註が印刷面で占める廣さを十分に考慮していただきたい。 [編集委員]

會1 石川七郎氏の報告(44)(本誌. 1(3): 146-149)への追加

石川氏によつて頁146に引用せられた我々の論文は、その後本報が出た。

緒方富雄・石川榮次郎: Arthus 現象を規定する因子の研究(第1報告). 抗體と抗原と組織の反應との相關性. 血清學免疫學雜誌. 2(4): 453-486, 昭和16年12月.

石田榮次郎: Arthus 現象を規定する因子の研究(第2報告). 反種反應系における Arthus 現象の觀察. 同誌. 2(4): 487-502, 昭和16年12月.

雑誌の發行日は昨年12月になつてゐるが、實際に配布されたのは、石川氏の報告の投稿後であつた。記録の上での時日のくちがひについて一言しておく。

(緒方富雄)